

# 角島の魅力を伝えよう！！

## —角島ポータルサイト構築プロジェクト—

代表者 島田侑加子（教育B 4年）  
構成員 松岡志津（教育B 4年） 中野史佳（教育B 4年） 松田直子（教育B 4年）

### 1. プロジェクトの目的

白い砂浜とエメラルドグリーンの海で知られる角島は、平成12年に海洋橋が完成して以来観光客が増え、映画やテレビ等のロケ地に選定されてからは認知度が全国区になった。そのため、現在では山口県内でも有数の観光スポットとなっている。

しかし、観光情報は部分的であるという状況であり、また、観光目的以外の角島の魅力も十分に知れ渡っているとはいえない。そこでポータルサイトを構築し、多角的な角島の魅力を県内外の人へ伝える事を目的として企画をした。



角島大橋と海



角島灯台



角島の夕焼け

## 2. プロジェクトの内容

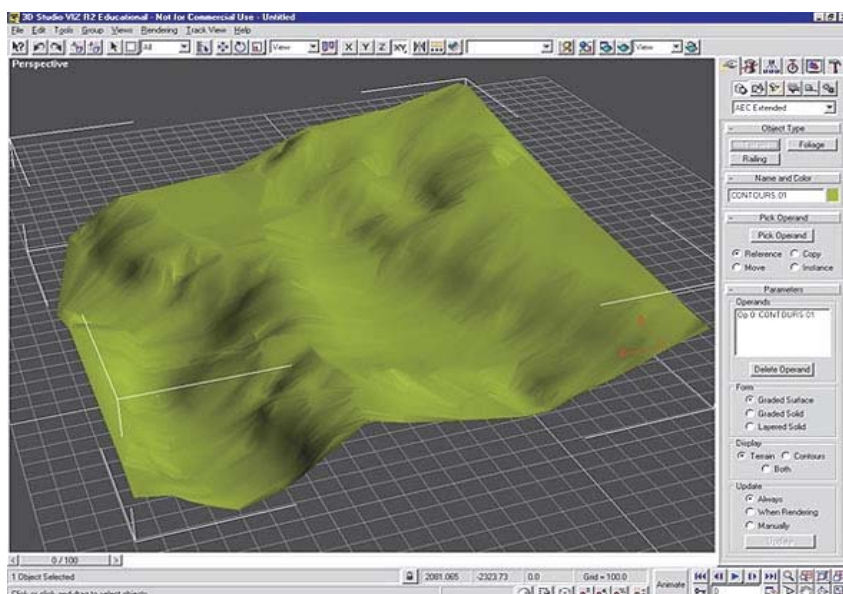
角島の観光情報や観光情報以外の視点（文化・歴史等）を紹介し、角島に住んでいる方々と角島に関心を持っている方々（観光客等）が意見を交換し合えるようなポータルサイトの構築を行っていく。

観光サイトと異なる点は以下の四点が挙げられる。

- ①観光情報以外の視点からの角島の情報を網羅する点
- ②表現性の高い動画像を提示する点
  - ・観光情報に加え、周辺のスポットまでも高精細な動画像にて情報配信
- ③角島に興味関心のある人たちの積極的な参加や関与を促し、相互的に内容を構築する点
  - ・BBS や Blog 機能を活用し、周囲の人達の情報も積極的に活用
  - ・多くの人と情報を共有、交換する事が出来る
- ⑤マップ情報のアクセスには3DCGによるインターフェイスを用いる点

Google Earth の場合は正確な地形情報であるために逆にガイドマップとしての視認性に欠け、地域情報も少ない。

→本プロジェクトのインターフェイスは地形情報的には不正確ではあるが誇張表現によってわかりやすさに重点を置く



3DCG を用いたマップ形成の例

### 3. 活動状況

#### ①角島についての事前調査（平成21年4月～平成21年9月）

メンバーと協力しながら、インターネット、書籍、角島の有識者にコンタクトをとり、角島の情報収集を行った。

その中で、観光スポットには何があるのかという事だけではなく、角島に伝わる文化・歴史（鬼の岩伝説、軍事拠点として砲台跡・弾薬庫跡）についても知る事が出来た。また、角島大橋が出来た事によって島内で起こっている、人の生活、自然環境への変化について知った。

離島に橋が出来た事によってどのような変化が起こるのかを知る為に、交通経済学について研究されている山口大学経済学部の教授の方にお話を伺いにいった。

全国にある離島で、橋が架かった際の島内・観光客への影響について以下のような内容が挙げられた。

##### （1）島民の人への影響

- ・急病等による緊急時に本島への連絡がすぐに行えるようになる
- ・観光客の増加につながる
- ・島外に買い物等をしに行く事が出来るようになる
- ・島外に住む人の増加
- ・犯罪、事故の増加  
→養殖していた海産物の盗難、空き巣、交通事故  
犯罪の増加により、家に鍵をかけるようになった

##### （2）観光客への影響

- ・島への移動がすぐ出来るようになり、気軽に観光にいけるようになる
- ・車で島内を移動できるため、移動が便利になる

橋が出来た事によるメリットも多くあるが、デメリットの部分も多くあり、全国のほとんどの島で同じような事が起きているという事を知る事が出来た。この現状が、角島でも起こっているのかを現地取材・撮影で調べていった。

#### ②角島での現地取材・撮影（平成21年10月～平成21年12月）

事前調査で集めた情報をもとに、島内で生活をしている方、観光客の方に取材を行っていった。

取材を行った場所は、しおかぜの里角島、つのしま自然館、角島灯台等の観光スポット等である。そこで、角島住民の方、観光客の方に角島についての取材を行っていった。

また、角島灯台公園、角島砲台跡、牧崎風の公園、角島大橋等の角島の島内や周辺で、撮影を行った。撮影対象として、自然景観、気象、地形等を撮影していった。



しおかぜの里角島での撮影・聞き込み



角島砲台跡の取材



撮影中の打ち合わせ



角島大橋、海の撮影風景



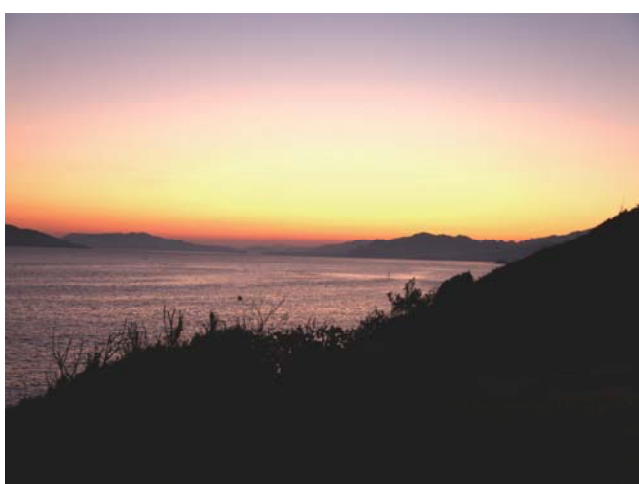
撮影した角島の海



角島砲台跡周辺の調査



打ち合わせ風景



角島の夕焼け



角島大橋



観光客の方とのふれあい

③取材した内容、写真等の整理・編集作業（22年1月～3月）

角島について調べた事や、調査した内容をまとめていった。

しおかぜの里角島、つノしま自然館、角島旅館の方々、また観光客の方々にお話をして頂いた。その際に、角島大橋が出来たことによるメリット、デメリット、橋が出来たことによる生活の変化等を話して頂いた。

(1) 角島で生活している方

●メリット●

- ・緊急時にすぐ島外に行けるようになった
- ・観光客が増加した
- ・島外に買い物に行けるようになった

●デメリット●

- ・日帰りで旅行をする人が増え、宿泊客が減ってしまった。
- ・海岸や草むら等に捨てられるゴミが増加した
- ・犯罪・事故が増加した  
 養殖海産物の盗難、空き巣、車での無謀運転による事故、ゴミの不法投棄
- ・動物との接触事故等が起きるようになっている

(2) 角島観光者

●メリット●

- ・気軽に角島に観光に行くことが出来るようになった
- ・日帰りで観光に行く事が出来るようになった
- ・車を利用して島内を観光できるようになり移動が便利になった

●デメリット●

- ・船で角島に渡る機会がなくなった事

教授の方から伺ったお話のように、全国で行っている事と同じ事が角島でも起こっているのだという事を実

際に知る事が出来た。今回は現地取材・撮影で漁業組合や農協組合の方からお話を伺う事が出来なかった。そのため、5月～8月の観光客が増える時期に現地取材・撮影を行っていきたいと考えている。

また現在の角島で生活している人から観光客に求めている事を伺っていった。

- ・角島を利用する人に交通ルールやゴミの不法投棄しないようにして欲しい  
→マナーの向上を呼び掛けていかななくてはいけない
- ・日帰り客だけではなく、宿泊客を増加させたい

という意見を頂いた。

また、角島に関わる方々にお話を聞いていると観光客のマナーの向上をさせる事が出来ないか、していききたいという意見が多数上がっていた。観光客に対して観光情報を掲載し、角島に住んでおられる方や観光客の方が意見や情報を交換したりするだけではなく、観光客のマナーの向上につなげられるようなポータルサイト構築が必要だと感じた。そのため、観光客の方に角島の美しい景色だけではなく、海岸に打ち上げられたゴミが多くある事等、角島の現状について知ってもらえるような要素も盛り込んでいく必要があると考えた。

---

---

#### 以上までは活動した内容

---

---

##### ④データ作成

撮影した写真等をもとに、地形マップとなる3DCGデータの作成。撮影した画像、動画の編集作業を行い角島紹介映像の制作等を行っていく。

##### ⑤公開開始

大学内サーバやISPのホスティングサービスを活用し、ポータルサイトを公開・運営する。

#### 4. 今後の課題・まとめ

今回、現地取材・撮影した情報をまとめた上で、④～⑤の活動を行っていき、ポータルサイトの構築を行っていきたいと考えている。

取材を行っていく中で、角島の方から角島大橋が架けられ、観光客の増加に繋がった事自体は良かったという意見を頂いた。しかし、観光客のマナーの悪さや悪質な行為が島で生活をしている上で、心配されている方も多くいるのだと感じた。そのため、角島の魅力的な観光資源だけを紹介するポータルサイト構築ではなく、観光者のマナー向上を促す事が出来る要素が必要なのではないかと考えている。具体的には、

- ・角島の海岸に捨てられているゴミの写真の掲載
- ・角島の島民の方からの意見をまとめた文章の掲示
- ・動画によるメッセージの配信
- ・ゴミを捨てる事の出来る場所等の情報の掲載
- ・野生動物との接触事故がおきないように野生動物の生息情報

等を詳しく調査していき、情報を発信する。

今後も角島での現地取材・撮影を継続的に行っていきたいと考えている。今回の現地取材・撮影では、漁業組合、農業組合の方からお話を伺う事が出来なかった。そのため、次回取材では意見を伺っていく。また、5月～8月の観光客の方が多く来られる時期に、観光客の方からさらに意見を訊いていきたい。

また、法政大学の方が角島についての調査を行われていたという事を角島関係者の方に教えて頂いたため、実際に話をして頂ける機会をつくって頂けないかを交渉していきたいと考えている。

#### 5. 謝辞

最後になりましたが、今回このような有意義な活動ができましたのもおもしろプロジェクトの関係者の方々、および角島について取材・撮影していく上で、御指導・御支援して下さった多くの方々のおかげです。

角島の良さを多くの人に知ってもらい、現在残されている角島の美しい風景、角島の現状を伝え、観光客の方々のマナーの向上を呼びかける事の出来るポータルサイトの構築を行っていき、これからも活動を継続して行っていきます。

私達の活動に関わって下さった全ての方々に深くお礼申し上げます。